

unify

東日本ユニオンNIIGATA

http://www.geocities.jp/higashinunion_niigata/



2019年 2月 1日発行

第46号 (通巻302号)

JR東日本労働組合新潟地方本部
発行者: 星山 圭 編集者: 教育・広報部

2019春闘シリーズ①

要求実現に向けJR労働者は結集しよう!



私たちの生活に直結する賃金上げを中心とした「2019春闘」がスタートしました。先月30日に第3四半期決算が発表され、2月9日第6回中央委員会において『東日本ユニオン』の要求が決定します。労働条件の最たる賃上げ交渉が行われる春闘は労使交渉において最も重要な交渉と言えます。賃上げは与えられるものではなく、働く労働者が労働組合を組織して交渉の上に勝ち取るものです。そして要求実現は交渉団を支える職場からのたたかいなくして勝ち取ることは出来ません。ぜひ切実な声を東日本ユニオンにお寄せ下さい！私たち東日本ユニオンは働くJR労働者の想いを一つにしてたたかい抜きます！

春闘とは？なぜ一斉に交渉するのだろうか？

春闘は、正式には「春季生活統一闘争」などと言い、文字通り「春」に「生活向上」のために「統一」して「闘う」労働運動です。賃金の引上げを中心として、労働時間の短縮などの労働条件の改善を求めて、業種や産別の枠を越えて各労働組合が一斉に取り組みます。労働側が統一して一斉に取り組むことで、より大きな成果をあげることが目標としています。そのため、大企業だけでなく、中小企業などの労働組合も同時期に統一して取り組みます。賃金をはじめとした1年間の労働条件が決定される重要な取り組みが「春闘」です。

近年では官邸主導の官製春闘と比喻されている春闘ですが、労働者が労働者の利益の為に交渉するのが本来の春闘です。戦後最長の好景気と言われている一方、実感がないのが現実ではないでしょうか。今号よりシリーズ発行して行きます。皆さんの想いを聞かせてください！

2019春闘総決起集会
2月24日 滝野川会館

職場からたたかいを
創り出そう!